

テーマ	A. 京（みやこ）を学ぶ
制度種別	単位互換
科目コード	A003
科目名	特殊講義（教養E）I「外国人観光客のための清水寺参詣曼荼羅（現代版）をつく
英文科目名	Proposal of barrier-free circulation for sightseeing
開講大学名	立命館大学
連絡先	【教務課】 TEL：075-466-3350
担当教員	宗本 晋作、青柳 憲昌
開講期間	2017年5月28日（日）～2017年12月10日（日） <教室案内> キャンパスプラザ京都、清水寺
単位数	2
開講形態	通年
授業形式	対面授業(プラザ)
受講料（単位互換履修生は不要）	
履修年次	1回生以上
会場	キャンパスプラザ京都、他
授業定員	20
単位互換定員	10
京カレッジ定員	0
試験・評価方法	【平常点評価】 100 %評価は、(1)出席や授業への参加態度、(2)制作コンセプトの独自性、(3)表現の完成度の総合評価とする。 (1)として草案批評に対する準備の充実や授業中の積極的な発言等を高く評価する。 (2)として新規性の高い発想等を高く評価する。 (3)として意図したことを的確に伝えるもの、表現が美しいものを高く評価する。
超過時の選考方法	書類選考
別途負担費用	
その他特記事項	※シラバスの内容は本掲載内容から変更になることがありますので、立命館大学HPから最新のシラバスを確認してください。 【諸手続】(単位互換生のみ) 受講が許可された場合は下記ホームページで手続の案内をしますので、必ず期間内に手続して、特別聴講生証を受け取ってください。期間内に指定の手続のない方は、試験の受験や通常授業の受講ができませんので注意してください。 <受講手続案内ホームページ> http://www.ritsumeai.ac.jp/acd/ac/kyomu/kyotuu/renraku.html
パッケージ科目	
低回生受講推奨科	
講義概要・到達目標	【授業の概要と方法】 世界遺産・清水寺の参詣曼荼羅を用いて、境内の問題解決を図るPBL型授業を実施する。

境内を観音菩薩の住処に見立てて描いた参詣曼荼羅は、参拝前に境内の世界観「観音補墮落浄土」を伝えるものである。近年、外国人観光客の増加に伴い、境内の様子に加え、事前に伝えなければならないことが増えている。対応しなければならない言語は増え続けるため、観光客の使用言語に合わせて情報を多言語化するのは無意味である。清水寺での講話やフィールドワークから、事前に伝えなければならないことを発見し、言語に頼らない、外国人観光客のための新しい参詣曼荼羅を考案す20名の学生を数グループに分け、清水寺で講話を聞き実地調査を行う。独自の視点で境内の外国人観光客増加に伴う問題を発見し、無言語で改善する方法を新しい参詣曼荼羅として提示する。成果物はホームページ等で公開し、拝観前の啓蒙に活用いただくことが期待される。

本共同作業を経て、他大学の学生や専門分野が異なる学生同士が、積極的な交流を図ることも目的の一つとしている。

【受講生の到達目標】

建築学の視点から対象の課題を発見し、その課題解決に向けた提案と検証を行う。提案を纏め発表することで、解のない課題と向き合い解決する能力を養うことを目指す。

また他大学、他課題との連携が企図しているように、個人でなくグループでの作業を基本とし、学生同士の積極的な議論により問題解決を図ることが望ましい。

【事前に履修しておくことが望まれる科目】

特になし。

【授業外学習の指示】

草案批評では、制作過程において自分たちの考えていることや制作しようとしているものを「他の人に伝える材料」を用意し、他の人と意見を交換しながら再検討することが大切となる。

よって4回の草案批評には、議論のために「他の人に伝える材料」を各自工夫して持ってくるのが必須となり、それらが授業外学習として課される。

【受講および研究に関するアドバイス】

担当教員や学生同士大いに議論し合い、制作過程を通して、幅広い交流を楽しみながら作業してもらいたい。成果品を皆で完成させることにより、ものづくりの達成感を共有してもらいたい。

講義スケジュール

第1回

5月28日(日) 13:00~16:00 キャンパスプラザ京都

全体オリエンテーション(他科目との合同授業)

※授業後に次回の概要説明と事務連絡(30分程度)

第2~3回

6月18日(日) 9:00~12:20(1, 2講時) 清水寺

概要説明(森清頭先生の講話)、グループ分け、現地調査の指示

課題・進行説明、自己PR、グループ分け

(授業外学習)次回までに現地調査 ※6月18日授業後に実施するのが望ましい

第4回

7月2日(日) 10:50~12:20(2講時) キャンパスプラザ京都

清水寺の建築的視点と歴史

(授業外学習)次回までに清水寺の見どころの整理と問題発見

第5~6回

7月9日(日) 13:00~16:10(3, 4講時) 清水寺

各チームによる現地調査計画の発表、動画作成に関する講義、フィールドワーク※閉門まで終日

(授業外学習)次回までに清水寺の見どころと問題を整理、動画作成のためのストーリーと絵コンテ作

第7~8回

8月20日(日) 9:00~12:20(3, 4講時) 清水寺

見どころの内容、問題整理、動画作成のためのストーリーと絵コンテの確認※チームの進捗に合わせてフィールドワークや動画撮影を実施
(授業外学習)動画制作

第9回

9月6日(水) 9:00~12:20(3, 4講時) 清水寺

草案批評1と動画撮影

※チームの進捗に合わせてフィールドワークや動画撮影を実施

第10回

9月7日(木) 9:00~12:20(3, 4講時) 清水寺

草案批評2と動画撮影

※チームの進捗に合わせてフィールドワークや動画撮影を実施

第11回

10月15日(日) 10:50~12:20 清水寺

草案批評3(中間発表に向けての確認)※チームの進捗に合わせてフィールドワークや動画撮影を実施
(授業外学習)中間発表に向けて動画制作

第12回

10月29日(日) 13:00~14:50 清水寺

中間発表(森清顕先生参加)

中間発表、講評等

第13回

11月19日(日) 10:50~12:20(2講時) キャンパスプラザ

草案批評4

中間発表を踏まえ、最終的な纏め方を指導

(授業外学習)成果発表会に向けて動画制作

第14回

12月3日(日) 10:50~12:20 清水寺

成果発表会準備(森清顕先生参加)

発表練習、内容確認

(授業外学習)成果発表会に向けて動画制作

第15回

12月10日(日)13:00~15:40 キャンパスプラザ京都

成果発表会(他科目との合同授業)

成果発表、質疑応答、世界遺産所有者からの感想等

教科書

特になし

参考書

特になし